博士前期課程(修士)/助産看護学領域/助産看護学分野 科目コード:280006

## (概論・妊娠期) 助産診断・技術特論演習Ⅰ

Midwifery diagnosis /technology

special exercise I (Introduction · Pregnancy period)

担当教員	米田 昌代、亀田 幸枝、濵 耕子、曽山 小織、長野 晴子、平吹 信弥				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義・演習
必修・選択	選択	時間数	45		
Keywords	妊娠期、助産診断、助産過程、健康診査、フィジカルイグザミネーション、ME機器				

学習目的・目標

ケアの対象となる人々を理解するうえで必要な概念、考え方を説明できる。

助産診断の意義と考え方、マタニティサイクル各期における診断・アセスメント視点を説明できる。

妊娠期の対象の身体的、心理社会的変化と適応状態を診断し、助産ケアを立案できる。

妊娠期にかかわる基礎助産技術、態度を修得できる。

ME機器を利用した母児管理の技法について説明できる。

## 授業計画・内容

田	内容	授業方法	担当
1-2	ガイダンス	講義	米田・亀田・濵
	助産診断・技術学の概念、助産診断の定義・意義・範囲・診断類型・過程	講義	亀田 亀田
	助産師が行うケア	<b>神</b> 我	<b>电</b> 口
	対象理解とケア論の考え方、対象の見方、女性の意思決定を支えるしくみ		
	Women-centered care, Family-centered care		
3	妊娠期の助産診断に必要な知識、診断・アセスメント視点	講義	米田
4-10	妊娠期の助産過程の展開;妊婦健康診査 (PBL)	演習	米田・長野
11-14	妊娠期のフィジカルイグザミネーション	講義・演習	米田・曽山
	問診、身体計測・骨盤計測(解剖含む)		
	頭部・頸部胸部、四肢		
	腹部(視診・触診・聴診・胎児心拍モニタリング等)生殖器(スメア含む)		
15-18	妊婦健康診査のシミュレーション学習	演習・討議	米田・亀田・濵・ 曽山・長野
19-22	産科ME機器の検査技術と診断	講義・演習	
	超音波診断装置		米田・亀田
	胎児心拍モニタリングの判読と対応		平吹・米田
23	定期試験		

## 助産外来の健診技術 根拠にもとづく診察とセルフケア指導,医学書院 助産師のためのフィジカルイグザミネーション:医学書院 教科書 新版 助産師業務要覧 第3版 [Ⅱ 実践編]:日本看護協会出版会 産科診療ガイドライン-産科編2017-:日本産婦人科学会 病気がみえる vol.10 産科 改定第3版: MEDIC MEDICA

助産学講座6 助産診断·技術学Ⅱ[1]妊娠期、医学書院 参考図書等 助産学講座 基礎助産学[1] 助産学概論:医学書院

	助産師基礎教育テキスト4・7、日本看護協会出版会 最新産科学 正常編: 文光堂 最新産科学 異常編: 文光堂 今日の助産: 南江堂 助産師と研修医のための産科超音波検査:診断と治療社 臨床助産テキスト:メディカ出版 図説CTGテキスト-助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)®レベルIII認証CTG必須研修 対応テキスト:メヂカルビュー社	
評価指標	定期試験60%、演習・討議40%	
関連科目	助産学概論、助産診断・技術特論演習Ⅱ(分娩期)、助産診断・技術特論演習Ⅲ(産褥期・新生児期・乳幼児期) 助産診断・技術特論演習Ⅳ(ハイリスク妊産婦) 助産実践実習Ⅰ(正常・継続)、助産実践実習Ⅱ(ハイリスク・継続)	
教員から学生への メッセージ	PBLが始まるまでに妊娠期の基礎的知識を学習しておきましょう。 臨床でよく遭遇する場面をイメージしながら、必要な知識、技術、態度を身につけていきましょう。	